



©日本コロムビア

©井村亜人

©Makoto Kamiya

©Nanako Ito

©JUNICHIRO MATSUO

Central Aichi Symphony Orchestra 2025 ' 2026

©Ayuset

©Ayane Shindo

©Marco Borggreve

©Marco Borggreve

©Yukisuke Fushimi

©Yuji Ueno

©Ayako Yamamoto

©五味明憲

©Studio Diva



公益社団法人 セントラル愛知交響楽団

<https://www.caso.jp>

「ロマンティック・セントラル」

2025年度のセントラル愛知交響楽団は「ロマンティック・セントラル」をテーマに掲げ、角田鋼亮音楽監督のもと、より満足度の高い演奏をお届けいたします。

客演指揮者には3回目の登場となるマーク・マストに加えて、国内外で高評の下野竜也と大井剛史が登場。ヴァイオリンは注目の“若きヴィルトゥオーゾ”周防亮介、国際的な活躍を繰り広げるチェロの宮田大とオーボエの吉井瑞穂、ピアノに若手の俊才ニコライ・クズネツォフと阪田知樹など、多彩な共演者を迎えます。充実したラインナップをお楽しみください。

定期演奏会

2025-2026

Lineup

第210回 ロマン主義の拡張



©Makoto Kamiya ©JUNICHIRO MATSUO

2025年4/27(日)
(13:45開場 14:30開演)

指揮/角田鋼亮(音楽監督)
ヴァイオリン/周防亮介*
コルンゴルト:ヴァイオリン協奏曲
二長調Op.35*
マーラー:交響曲第1番二長調「巨人」

発売日 2/19(水)~[会員先行2/17.18]

第211回 マーク・マストの“悲愴”



2025年6/21(土)
(13:45開場 14:30開演)

指揮/マーク・マスト
ムソルグスキー(リムスキー=コルサコフ編):
交響詩「禿山の一夜」
グラスノフ:ロマンティックな間奏曲Op.69
チャイコフスキー:交響曲第6番
口短調Op.74「悲愴」

発売日 3/26(水)~[会員先行3/24.25]

第212回 重ねあう想い



©Makoto Kamiya ©日本コロムビア

2025年7/19(土)
(13:45開場 14:30開演)

指揮/角田鋼亮(音楽監督)
チェロ/宮田大*
ドヴォルザーク:チェロ協奏曲口短調Op.104*
レーガー:ロマンティックな組曲Op.125
チャイコフスキー:幻想序曲
「ロミオとジュリエット」

発売日 4/23(水)~[会員先行4/21.22]

第213回 渾身のブルックナー



©Nanako Ito ©井村重人

2025年9/20(土)
(13:45開場 14:30開演)

指揮/下野竜也
メゾソプラノ/池田香織*
ワーグナー:楽劇「トリスタンとイゾルデ」より
「前奏曲と愛の死」*
ブルックナー:交響曲第4番変ホ長調WAB104
「ロマンティック」(ハース版)

発売日 6/25(水)~[会員先行6/23.24]

第214回 アメリカのロマン主義



©Makoto Kamiya

2025年11/8(土)
(13:45開場 14:30開演)

指揮/角田鋼亮(音楽監督)
ピアノ/ニコライ・クズネツォフ*
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番二短調Op.30*
パーバー:弦楽のためのアダージョOp.11
ハンソン:交響曲第2番Op.30「ロマンティック」

発売日 6/25(水)~[会員先行6/23.24]

第215回 ロマン派の末裔



©Ayane Shindo ©Marco Borggreve

2026年1/24(土)
(13:45開場 14:30開演)

指揮/大井剛史
オーボエ/吉井瑞穂*
ドヴォルザーク:交響詩「水の精」Op.107
R.シュトラウス:オーボエ協奏曲二長調AV.144*
ラフマニノフ:交響的舞曲Op.45

発売日 10/1(水)~[会員先行9/29.30]

第216回 ロマンティックの神髄



©Makoto Kamiya ©Ayuset

2026年3/21(土)
(13:45開場 14:30開演)

指揮/角田鋼亮(音楽監督)
ピアノ/阪田知樹*
丹羽菜月:委嘱新作(世界初演)
マルクス:ロマンティック・ピアノ協奏曲ホ長調*
チャイコフスキー:交響曲第4番短調Op.36

発売日 12/3(水)~[会員先行12/1.2]

愛知県芸術劇場
コンサートホール

TEL. 052-971-5511
名古屋市中区東桜一丁目13番2号

チケット料金/全指定席

プラチナ席
7,000円

S席
5,000円

A席
4,000円

B席
3,000円

C席
2,000円

U25席各席
半額

※未就学児入場不可 ※U25席は公演当日25歳以下対象、入場時要身分証明書 ※公演内容は2024年11月現在のものです。やむを得ない事情で公演の中止または出演者・演奏曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

充実の指揮者たち



角田 鋼亮

Kosuke TSUNODA

東海高校卒業後、東京芸術大学大学院指揮科修士課程、ベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位。N響、読響、都響など国内外主要オーケストラと共演。2024年度よりセントラル愛知交響楽団音楽監督。同楽団とは2015年指揮者、2019年常任指揮者のポジションを務めておりキャリアを構築している。2016-2020年大阪フィル指揮者、2018-2022年仙台フィル指揮者を歴任。いま日本で最も期待される指揮者の一人として活躍の場を拓けている。

©Makoto Kamiya



マーク・マスト

Mark Mast

1963年ドイツに生まれる。チェリビダッケに学んだ経験が指揮者としての成長に決定的な影響を与えた。1994年バイエルンフィルハーモニー管弦楽団・合唱団を設立。2008年ドナウヴェルト・ヴェルナー・エック賞、2024年ドイツ連邦共和国オーバーバイエルン州文化賞を受賞。セントラル愛知交響楽団とは2018年と2022年に共演し、重厚かつ繊細な響きが聴衆、オーケストラ、批評家から絶賛された。

下野 竜也

Tatsuya Shimono

鹿児島生まれ。東京国際音楽コンクール、プザンソン国際指揮者コンクール優勝。NHK交響楽団正指揮者、札幌交響楽団首席客演指揮者、広島ウインドオーケストラ音楽監督、広島交響楽団桂冠指揮者。東京芸術大学、東京音楽大学にて後進の指導にもあたる。齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞など受賞多数。NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。



©Nanako Ito

大井 剛史

Takeshi Ooi

東京佼成ウインドオーケストラ常任指揮者。東京藝術大学指揮科卒業、同大学院指揮専攻修了。2008年アントニオ・パドロッティ国際指揮者コンクールで第2位入賞。ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉(現・千葉交響楽団)常任指揮者、山形交響楽団指揮者、同正指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者を歴任。このほか全国の主要オーケストラを指揮している。東京藝術大学音楽学部器楽科非常勤講師(吹奏楽)。尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。



©Ayane Shindo

彩り豊かな共演者



©JUNICHIRO MATSUO

周防 亮介

ヴァイオリン

ヴェニツァフスキ国際コンクール入賞ほか国内外のコンクールで優勝や入賞を果たす。15歳で初リサイタル。その後バリ管弦楽団やNHK交響楽団など国内外オーケストラと共演多数。東京音楽大学特別特待奨学生として学び、修了後メニューイン国際音楽アカデミーに留学。ヴェンゲーロフ氏、カピュソン氏のもと研鑽を積んだ。使用楽器は宗次コレクションより貸与されている1678年製ニコロ・アマティ。



©日本コロムビア

宮田 大

チェロ

2009年ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。スイスのジュネーブ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A. ストラディヴァリウス“Cholmondeley”である。

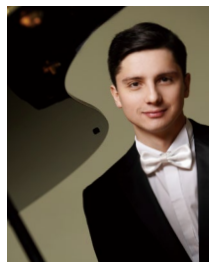


©井村重人

池田 香織

メゾソプラノ

慶応義塾大学法学部卒業。『セビリアの理髪師』ロジーナでデビュー。以後「サロメ」ヘロディアス、「ルル」等に出演。ワーグナー作品に定評があり「トリスタンとイゾルデ」イゾルデ、「びわ湖リング」で『ラインの黄金』エルダ、「ワルキューレ」『ジークフリート』「神々の黄昏」ブリュンヒルデを演じ、その地位を確立した。コンサートではマラー「交響曲第3番」「大地の歌」に出演。第34回ミュージック・バンク音楽賞受賞。二期会会員。



©Ayustel

ニコライ・クズネツォフ

ピアノ

モスクワ音楽院でドレンスキー、ルガンスキー、ピサレフの各教授に師事。2018年第23回リカルド・ヴァイナス国際ピアノコンクール優勝(第1位とすべての特別賞を受賞する絶対優勝)。2019年テルアビブで開催された国際ピアノコンクール「ワンダリング・ミュージック・スターズ」第1位。2021年モンテカルロ・ピアノ・マスターズ(他の国際コンクールの優勝者だけがエントリーできる)優勝。



©Marco Borggreve

吉井 瑞穂

オーボエ

東京藝術大学入学後、ドイツへ渡りカールスルーエ音楽大学を首席で卒業。クラウディオ・アバドに認められ、2000年から約20年間にわたりマラー室内管首席奏者として欧州を中心に演奏活動を行う。ソロや室内楽でも精力的な活動を展開し、N響、新日本フィル、神奈川フィル、名フィル、OEK、九響、テツラフ弦楽四重奏団、アンズネス、フォークトらと共演。東京藝術大学准教授。ルツェルン祝祭管設立メンバー。第49回JXTG音楽賞奨励賞受賞。



©Ayustel

阪田 知樹

ピアノ

2016年フランツ・リスト国際ピアノコンクール第1位、6つの特別賞。2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位入賞。第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。国内はもとより、世界各地20ヵ国以上で演奏を重ね、国際音楽祭への出演多数。2017年横浜文化賞文化・芸術奨励賞、2023年第32回出光音楽賞、第72回神奈川文化賞未来賞を受賞。

セントラル愛知交響楽団



1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年。2024年4月から音楽監督に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齋藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、第九公演等の自主公演の他、バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽バンク賞」受賞。



超!有名曲シリーズ

■ Vol.10

2025年5月18日(日)14:30開演

指揮/松尾葉子(特別客演指揮者) ピアノ/務川慧悟*
チャイコフスキー:イタリア奇想曲Op.45
チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番変ロ短調Op.23*
チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」Op.20~ハイライト~

発売日 2/19(水)~[会員先行2/17.18]

■ Vol.12

2025年10月18日(土)14:30開演

指揮/松尾葉子(特別客演指揮者) オルガン/吉田文*
ベルリオーズ:序曲「ローマの謝肉祭」Op.9
ストラヴィンスキー:バレエ音楽「火の鳥」組曲(1919年版)
サン=サーンス:交響曲第3番ハ短調Op.78, R.176「オルガン付」*

発売日 6/25(水)~[会員先行6/23.24]

■ Vol.11

2025年7月5日(土)14:30開演

指揮/松尾葉子(特別客演指揮者) ヴァイオリン/大谷康子*
メンデルスゾーン:[夏の夜の夢]序曲ホ長調Op.21, MWV P 3
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲ホ短調Op.64, MWV O 14*
サン=サーンス:ヴァイオリン協奏曲第3番ロ短調Op.61*

発売日 3/26(水)~[会員先行3/24.25]

■ Vol.13

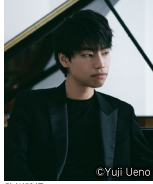
2026年2月28日(土)14:30開演

指揮/小松長生(桂冠指揮者)
シューベルト:交響曲第7番ロ短調D759「未完成」
ベートーヴェン:交響曲第5番ハ短調Op.67「運命」
ドヴォルザーク:交響曲第9番ホ短調Op.95, B.178「新世界より」

※当初予定の公演内容より変更になりました 発売日 12/3(水)~[会員先行12/1.2]



松尾葉子



務川慧悟



大谷康子



吉田文



小松長生

愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 5,000円 [Sペア券7,000円]
A席 4,000円 [Aペア券5,600円]
B席 3,000円 C席 2,000円
U25席各席半額(ペア券対象外)

セット券販売あり

1/22(水)~2/12(水)
[会員先行 1/20.21]

Wコンチェルトシリーズ

一人の演奏家が2曲の協奏曲を演奏!

■ 松田華音Vol.3

2025年5月10日(土)14:30開演

指揮/齊藤一郎(首席客演指揮者)
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第3番ハ短調Op.37
ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲Op.43

発売日 2/19(水)~[会員先行2/17.18]

■ 成田達輝Vol.2

2025年8月2日(土)14:30開演

指揮/齊藤一郎(首席客演指揮者)
伊福部昭:SF交響ファンタジー第1番
伊福部昭:ヴァイオリンと管絃楽のための協奏風狂詩曲
チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲ニ長調Op.35

発売日 4/23(水)~[会員先行4/21.22]

■ 務川慧悟Vol.1

2026年3月12日(木)18:45開演

指揮/角田鋼亮(音楽監督)
ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲Op.43
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番ニ短調Op.30

発売日 12/3(水)~[会員先行12/1.2]



齊藤一郎



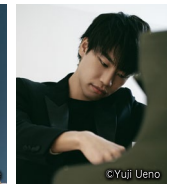
角田鋼亮



松田華音



成田達輝



務川慧悟

愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 5,000円 [Sペア券7,000円]
A席 4,000円 [Aペア券5,600円]
B席 3,000円 C席 2,000円
U25席各席半額(ペア券対象外)

セット券販売あり

1/22(水)~2/12(水)
[会員先行 1/20.21]

悠久の第九

2025年12月18日(木)

指揮/角田鋼亮(音楽監督)

愛知県芸術劇場コンサートホール



角田鋼亮

■ ハイドンのロンドン精神Vol.6
(日程調整中)
電気文化会館ザ・コンサートホール

■ 第93回日本音楽コンクール
受賞記念演奏会
2025年4月16日(水)
愛知県芸術劇場コンサートホール

■ 第31回岩倉定期演奏会
2025年7月13日(日)
アデリア総合体育文化センター

■ 第15回稲沢名曲コンサート
(日程調整中)
名古屋文理大学文化フォーラム

■ 金城学院大学・セントラル愛知交響楽団
ガラコンサート2025
2026年3月1日(日)
東海市芸術劇場大ホール

愛知4大オーケストラ・フェスティバル2025「ブラームス交響曲全曲演奏会」

2025年8月31日(日)13:00開演 愛知県芸術劇場コンサートホール

指揮/山下一史、角田鋼亮、秋山和慶、川瀬賢太郎

出演/愛知室内オーケストラ、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団

ブラームス:交響曲第1番ハ短調作品68、交響曲第2番ニ長調作品73、交響曲第3番ヘ長調作品90、交響曲第4番ホ短調作品98

主催/(一社)愛知室内オーケストラ、(公社)セントラル愛知交響楽団、NPO法人中部フィルハーモニー交響楽団、
(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団、愛知県芸術劇場(愛知県文化振興事業団)

※公演内容は2024年12月現在のものです。変更が生じる場合がございます。

— お客様の満足度NO.1オーケストラへの挑戦 —

飛躍するセントラル愛知交響楽団へ皆様のご支援をお願いいたします